

目次

1. はじめに

■安全上の注意	1
■使用上の注意	3
■免責事項／ご使用前に	4

2. 製品内容

■内容物	5
■各部の名称	6

3. 取り付け方法

■取り付ける前に必ずお読みください	7
■取り付け方	
・取り付け方	9
・専用取付スタンドの取り外し方	12
・専用取付スタンドの調節方法	13
・シガーソケット／AC電源アダプターの接続	14

4. 基本操作説明

■電源／スリープモードについて	15
■Micro SDカードについて	16
■タッチペンについて	18
■ワンセグアンテナについて	19

5. 画面アイコン表示について

■メインメニュー画面	21
■マルチメディアメニュー画面	22
■システム設定画面	23

6. 機能紹介

■マルチメディア機能

- ・ マルチメディア機能について 25
- ・ ビデオ再生／音楽再生／フォトアルバム表示の手順 26
- ・ ビデオ再生をする 27
- ・ 音楽再生をする 28
- ・ フォトアルバム表示をする 29

■ワンセグ機能

- ・ ワンセグ視聴する前の準備 31
- ・ ワンセグ視聴をする 32
- ・ ワンセグ録画機能について 33
- ・ ワンセグ録画をする／録画再生をする 34
- ・ ワンセグ設定について 35

7. 設定

- システム設定について 39

8. トラブルシューティング

- 故障かな?と思ったら 41

9. 本体仕様一覧／アフターサービス 43

保証書

安全上の注意

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に本取扱説明書を必ずお読みください。

- ・ご使用前に、安全上の注意をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- ・この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただくようお願いいたします。

■ 次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、「注意」しなければならぬ内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

<p> 水、湿気、蒸気、ホコリなどが多い場所には設置しないでください。</p> <p>事故・火災・感電・故障の原因となります。</p>	<p> 本製品は運転操作や視界の妨げにならない場所に取り付けてください。</p> <p>事故・怪我の原因となります。</p>
<p> 本製品をエアバッグの動作を妨げる場所には絶対取り付けしないでください。</p> <p>事故・怪我の原因となります。</p>	<p> タッチペンやMicro SDカードを小さなお客様の手の届く所に置かないでください。</p> <p>誤って飲み込んだり怪我などの原因になる事がありますのでお客様の近くには置かないようにしてください。</p>
<p> 運転中に画面を注視する際、必要最低限の時間で行ってください。</p> <p>事故・怪我の原因となります。</p>	<p> 画面輝度を適切な明るさに設定して使用してください。</p> <p>必要以上に画面を明るくすると夜間の運転時等、事故の原因になる可能性があり危険です。</p>
<p> 必要以上に大きな音量で使用しないでください。</p> <p>事故の原因となりますので、クラクションの警告音など車外の音が聞こえる音量で使用してください。</p>	<p> 雷が鳴り出したら本製品やコードに触らないでください。</p> <p>落雷による感電の危険があります。</p>
<p> 運転中にワンセグ・ワンセグ録画映像、動画を見ないでください。</p> <p>必ず安全な場所に車を停止させ、パーキングブレーキをかけてから行ってください。</p>	<p> 本製品を濡れた手で触らないでください。</p> <p>感電や怪我の原因となります。</p>
<p> 本製品を医療機器の近くで使用しないでください。</p> <p>電波により医療機器に悪影響を与えるおそれがあります。心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用の場合、各機器のメーカー、医師に必ずご相談ください。</p>	<p> 本製品が画面が映らない、音が出ない、異常な動作をするなど故障した状態のまま使用しないでください。</p> <p>ただちに使用を中止して、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。</p> <p>事故・火災・感電の原因となります。</p>
<p> 実際の交通規制に従って走行してください。</p> <p>事故・怪我の原因となります。</p>	<p> 走行中は製品の操作をしないでください。</p> <p>必ず安全な場所に車を停止させ、パーキングブレーキをかけてから行ってください。</p>
<p> 本製品を分解・改造したり、衝撃を与えたりしないでください。</p> <p>火災・感電・故障の原因となります。</p>	

使用上の注意

⚠ 注意

<p>❌ 本製品をシガーソケットの形状が合わない車には使用しないでください。</p> <p>本製品はDC12~24V対応です。ただし、シガーソケットの形状により使用出来ない場合があります。</p>	<p>❌ 本製品を装着するために車を改造することは絶対におやめください。</p> <p>車の故障や走行中の事故の原因となる可能性があります。</p>
<p>! 革張りのダッシュボードには絶対に貼り付けないでください。</p> <p>本製品が確実に固定できなかったり、ダッシュボードに損傷を与える可能性があります。</p>	<p>! 本製品をフロントガラスに貼り付けないでください。</p> <p>必ずダッシュボード(樹脂性)に貼り付けてください。</p>
<p>❌ 本製品付属のシガーソケット電源アダプター以外は使用しないでください。</p> <p>火災・感電・故障の原因となります。</p>	<p>❌ シガーソケットの中に異物がないか確認してからシガーソケット電源アダプターを入れてください。</p> <p>火災・感電・故障の原因となります。</p>
<p>❌ 本製品に付属の部品以外は使用しないでください。</p> <p>指定以外の部品を使用しますと破損したり、正常に設置できずに外れることがあり、危険です。</p>	<p>❌ 本製品内部に異物や液体が入らないように気をつけてください。</p> <p>故障の原因となります。</p>
<p>❌ Micro SDスロットの中に異物がないか確認してからSDカードを入れてください。</p> <p>火災・感電・故障の原因となります。</p>	<p>! 運転前に取り付けが正常に行えているか確認をしてください。</p> <p>走行中に脱落等を起こすと危険です。ネジの緩み等が無いかの確認を必ず行ってください。</p>
<p>! 運転前にナビ画面の角度調節を行ってください。</p> <p>走行中に画面の調整を行うと事故の原因となります。</p>	<p>❌ 運転中にナビソフトの操作、ワンセグ視聴、音楽、動画、写真再生などの操作をしないでください。</p> <p>車の故障や走行中の事故の原因となる可能性があります。</p>
<p>❌ 本製品を拭くときにベンゼン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。</p> <p>製品に傷がつくことがあります。本製品を拭くときは柔らかい布を使って乾拭きをしてください。</p>	<p>❌ 鋭利なものや硬い棒などで本製品を操作しないでください。</p> <p>火災・感電・故障の原因となります。</p>
<p>❌ 適正温度以上の高温ならびに低温で使用しないでください。</p> <p>本製品は0℃~60℃で正常に動作します。</p>	<p>❌ 長時間、高温・直射日光にさらされる場所への設置や車内への放置はしないでください。</p> <p>故障の原因となります。</p>
<p>❌ GPS信号の正常な受信のため、車内の上方向、前方向に遮蔽物のない位置に本製品を設置してください。ビルが密集した都心・トンネル・地下道・建物の中、鉄道や道路の高架下・木々の多い森の中・山岳地域などではGPS信号の受信ができません。また、一部の断熱ガラス(金属コーティング・金属粉入り等)・一部のミラー式フィルム装着車の場合、GPS信号が受信できない場合があります。</p>	
<p>❌ ヒューズの交換は規定容量の物を使用し、交換は専門業者に依頼してください。</p> <p>規定容量を越えるヒューズを使用した場合、火災や故障の可能性があり危険です。交換の際は専門業者またはサポートセンターにご相談ください。</p>	

免責事項／ご使用の前に

【免責事項】

- ・本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失などについては、当社では一切その責任を負いません。
- ・本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器など、人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器での使用は想定されておりません。
このような環境下での使用に関しては一切の責任を負いかねます。
- ・ラジオやテレビ、オーディオ機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離れてご使用ください。
- ・本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- ・本製品を使用中に登録したデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・ナビゲーションの画面に表示される情報や建物・道路などの形状は実際と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・GPS信号及びワンセグ放送の受信感度は、受信される地域、環境により変化します。
正常に受信できない場合、車を移動させて再度お試しください。
- ・専用取付スタンドが正常に取り付けられていない場合、製品が落ちることがあります。
専用取付スタンドの誤った貼り方、誤った場所に貼ったことにより発生する製品ならびに車の異常は当社では一切の責任を負いかねます。
- ・Micro SDカード内のデータ加工などによるデータ破損・紛失などは当社では一切の責任を負いかねます。Micro SDカードの紛失または使用者の不注意による損傷などは保証対象外となります。当社では一切の責任を負いかねます。
- ・Micro SDカードの消耗に起因する故障、又は損傷については当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

【ご使用の前に】

- ・取扱説明書兼保証書及び本製品の仕様に関しましては、改良のため予告なく変更することがあります。
- ・本書の内容に関しましては、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、エンブレイス・サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いいたします。
- ・本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失などについては、当社では一切その責任を負いかねます。
- ・WindowsはMicrosoft Corporationの登録商標です。



ナビ本体



タッチペン

※出荷時、本体背面に
組み込み済



専用ホルダー



専用シガーソケット
電源アダプター
(DC12V～24V)



専用取付スタンド



スタンド固定皿



専用AC電源アダプター



マップソフト
(8GB Micro SDHCカード)

※出荷時、本体Micro SD
スロットに組み込み済



マップマニュアル
取扱説明書 兼 保証書
(本書)

各部の名称

【本体正面】



【本体背面／側面】



- ① 充電表示ランプ 充電中は赤く点灯します。
- ② イヤホンジャック 3.5mmステレオミニジャック
- ③ Micro SDスロット マップソフト (8GB Micro SDHC カード) が挿入されています。
- ④ DC-IN 専用のシガーソケット電源アダプターと専用ACアダプターを接続します。(→P.14)
- ⑤ 電源スイッチ 電源をON/OFFさせます。(→P.15)
- ⑥ ワンセグアンテナ ワンセグを視聴するときに引き出して使用します。(→P.19)
- ⑦ リセットボタン 本体をリセットする時に押します。
- ⑧ タッチペン タッチペンは収納されています。(→P.18)

取り付ける前に必ずお読みください

ナビゲーションの取付位置について

国土交通省の定める道路運送車両の保安基準にて、下記の範囲内の視界を確保することが義務付けられています。
ダッシュボード上に機器を取り付ける際は、下記イラストのように、運転手の視界を妨げないように取り付けてください。

前方視界基準

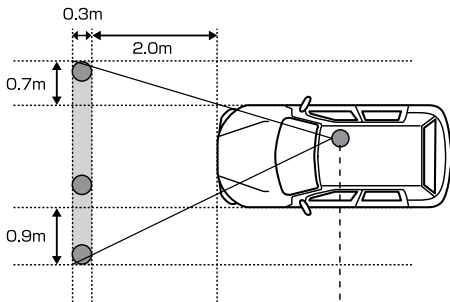
・対象車両

- ① 専ら乗用の用に供する自動車（乗車定員11人以上のものを除く。）
- ② 車両総重量が3.5トン以下の貨物自動車

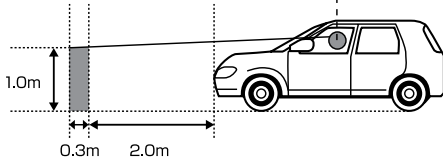
・基準概要

自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱（6歳児を模したもの）を鏡等を用いず直接視認できること。

上面図



側面図



【取付時の注意事項】

⊘ 運転操作や視界の妨げになる場所には絶対に取り付けしないでください。

⊘ エアバッグの動作を妨げる場所には絶対に取り付けしないでください。

- 下記のような場所には絶対に取り付けしないでください。

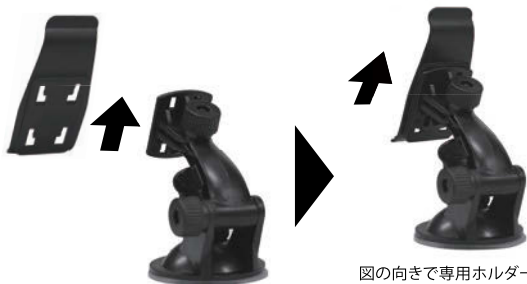


- 車内の上方向、前方向に遮蔽物のない位置に設置してください。
- 本製品をフロントガラスに張り付けしないでください。
必ずダッシュボードに（樹脂製）に取り付けてください。
- 革張りのダッシュボードには絶対に取り付けしないでください。
- ラジオや車内の電子機器との距離が近いと本製品が誤動作する場合があります。
必ず取付けの前に動作確認を行ってください。
- 動作確認の際には必ず安全な場所に車を停止させ、パーキングブレーキをかけてから行ってください。
- 取り付ける前にワンセグアンテナをのばし、（ワンセグアンテナについて→P.19）フロントガラス等に当たらないことを確認してください。
- 極端な温度変化のある場所や、湿度の高い場所に移動をしないでください。
結露を起こし、故障、火事等の原因となる可能性があります。
- 本製品はかならずスタンド固定皿の上に設置してください。
- スタンド固定皿の貼り付けは1回のみです。貼り直しはできません。
- スタンド固定皿をダッシュボードからはがす際に、ダッシュボードの変質・変色、ダッシュボードを傷めたり破れたりすることがあります。
- 本製品に付属の部品以外は使用しないでください。
- スタンド固定皿を貼る位置を決定したら、密着させるためにダッシュボードをクリーニングしてください。
- 誤った取り付け方、誤った場所に取り付けたことにより発生する製品並びに車の異常は当社では一切の責任を負いかねます。

取り付け方

1. 専用取付スタンドに専用ホルダーを取り付ける

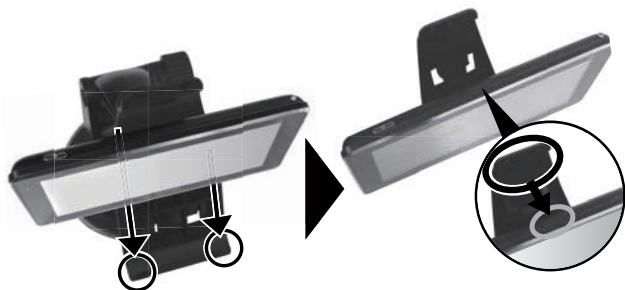
専用ホルダー背面の凹みに専用取付スタンドをはめて、スライドして固定します。取り付け後、きちんと固定されていることを確認してください。



図の向きで専用ホルダーを上
にスライドさせて固定します。

2. ナビ本体を専用ホルダーに取り付ける

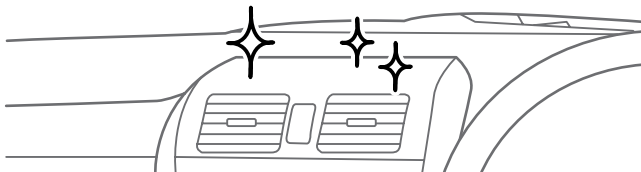
本体下部の2つの凹部と専用ホルダーの凸部をあわせて上面をはめ込みます。取り付け後、きちんと固定されていることを確認してください。



注意：取り付けは必ずエンジンを切った状態で行ってください。

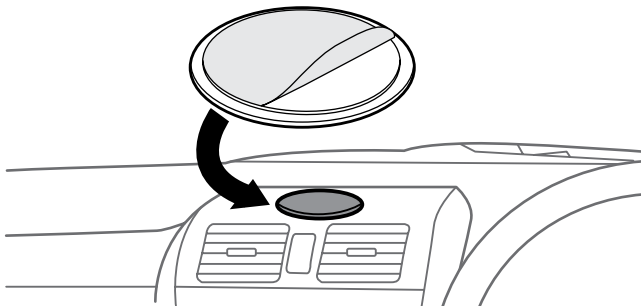
3. スタンド固定皿を設置する

1. 本体を設置する場所を選び、きれいに拭いてください。
(7~8ページの注意事項を必ずご確認ください。)



- ・必ずダッシュボードの上に設置してください。革張りのダッシュボードやフロントガラスには取り付けないでください。
- ・エアコンの風が直接あたるところに設置すると結露を起こす可能性があります。風が当たらないところに設置を行ってください。

2. スタンド固定皿（底面が強粘着シールになっています。）底部の保護シートをはがし、設置場所にきちんと貼り付けてください。



- ・スタンド固定皿の貼り付けは1回のみです。貼り直しはできません。
- ・スタンド固定皿をダッシュボードからはがす際に、ダッシュボードの変質・変色や、ダッシュボードを傷めたり破れたりすることがあります。

注意：取り付けは必ずエンジンを切った状態で行ってください。

取り付け方

4.設置する

1. スタンド固定皿に本体を取り付けた専用取付スタンドを強く押し付けてください。



2. 専用取付スタンドのレバーを押し下げ、しっかり固定します。
固定した後、簡単に外れないか必ず確認してください。



注意：取り付けは必ずエンジンを切った状態で行ってください。
突起部やレバー等で指を怪我しないようにご注意ください。
ちから任せに押し込むと破損の原因になります。
必要以上に、ちからをかけないようにご注意ください。

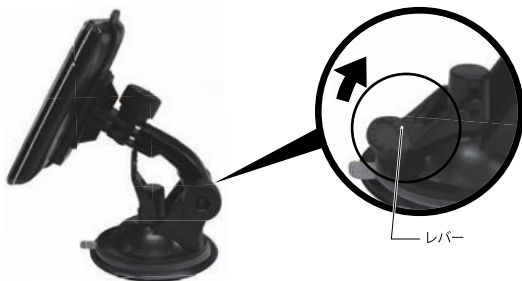
専用取付スタンドの取り外し方

■専用取付スタンドの取り外し方



長時間、高温・直射日光にさらされる場所や湿度の高い場所への設置、車内への放置は故障の原因となります。使用しない場合は必ずスタンドごと外して保管してください。

1. 専用取付スタンドのレバーを引き上げ、固定を解除します。



2. スタンド固定皿から吸盤をははずす際には、取り外し用タブをつまんで引き上げると外れます。



注意：取り外しは必ずエンジンを切った状態で行ってください。
突起部やレバー等で指を怪我しないようにご注意ください。
ちから任せに押し込むと破損の原因になります。
必要以上に、ちからをかけないようにご注意ください。

専用取付スタンドの調節方法

スタンドの角度、向きを調節を行います。

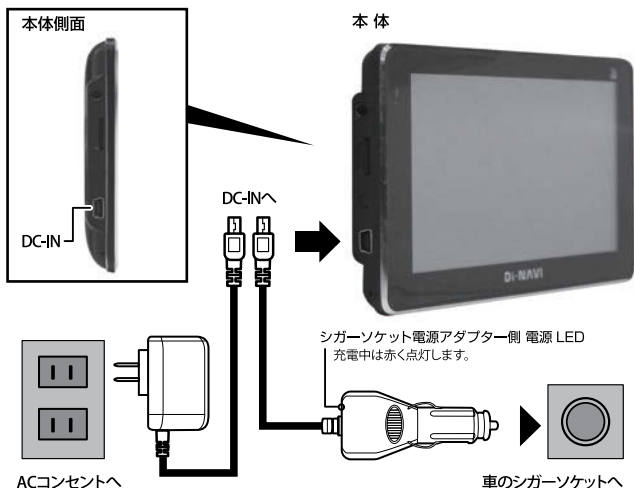


- ・ネジを緩めすぎないでください。破損の原因となることがあります。
- ・固定するときはネジをしっかり締めてください。調節を行なった後、がたつきがないか必ず確認してください。
- ・運転中見やすく、外部からの光が画面に反射しない位置で固定してください。

注意：運転中には操作しないでください。

シガーソケット/AC電源アダプターの接続

下図のように接続します。



必ずエンジン始動後にシガーソケットに挿入してください。

- シガーソケットの中に異物がないか確認してからシガーソケット電源アダプターを入れてください。
- 本製品はDC12V～24V対応です。シガーソケット形状(外国車等)によっては使用できない場合があります。
- 付属の専用シガーソケット電源アダプター、専用AC電源アダプター以外の電源ケーブルは、故障の原因となりますので絶対に使用しないでください。
- 付属の専用シガーソケット電源アダプター、専用AC電源アダプターは本製品専用です。他のUSB機器には使用できません。

注意：運転中には接続しないでください。

電源／スリープモードについて

■電源の入れ方／切り方

【電源を入れる】

エンジンを始動後にシガーソケット電源アダプターを挿しこみます。(→P.14)

本体電源ボタンを長押しします。約4秒後に起動します。

メインメニューが表示されます。

(ナビソフトは別冊のマップマニュアルを参照ください。)

【電源を切る】

本体電源ボタンを長押し(約4秒間)します。

スリープ、OFF、キャンセルが表示されます。

何も選択しない場合、約10秒後に電源が自動で切れます。



スリープ Sleepingと表示されスリープ状態になります。

本体電源を長押し(約3秒間)するとスリープ状態が解除されます。

OFF 電源が切れます。

キャンセル 電源OFFをキャンセルします。

[充電方法]

専用シガーソケット電源アダプター・専用AC電源アダプターをつなぐと本体左側・上部 ①の赤いランプが点灯し充電が始まります。

充電が完了すると消灯します。

充電時間は約4～5時間です。

**注意：走行中にシガーソケット電源アダプターの抜き差し、スリープ等の操作はしないでください。
ご使用の前には必ず充電をしてください。**

Micro SD カードについて

■ Micro SDカードの取り扱い方

Micro SDカードの抜き差しは必ず電源を切った状態で行ってください。

本機は8GBまでのMicro SDカード／Micro SDHCカードに対応しております。

※製品の性質上、すべての環境、組み合わせの動作を保証するものではありません。

- マルチメディア機能を使用する場合、Micro SDカードを別途ご用意ください。
付属のマッピングソフト（8GB Micro SDHCカード）にはマルチメディアのデータを書き込まないでください。
- マルチメディア機能のデータは、お手持ちのパソコンで追加、削除を行ってください。
ナビ本体にはデータの削除機能はありません。
パソコンの操作方法はパソコンの説明書、各種参考書籍をご確認ください。
- 直射日光や湿気の多い所を避けて保管してください。
- 端子部には、手や金属が触れないようにしてください。
- Micro SDカードに強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどはしないでください。
- データの入ってるMicroSDを接続する場合は、不測の事態に備えてデータのバックアップを必ず行ってください。
- 使用しない時はケース等に入れて大切に保管してください。

■ 付属のマッピングソフト(8GB Micro SDHCカード)について

- 付属のマッピングソフト（8GB Micro SDHCカード）はマッピングソフト専用のため、その他のデータを書き込まれません。音楽再生／動画再生／写真表示／ワンセグ録画を利用するには別のMicro SDカードをご用意ください。
- ナビゲーション機能を使うときには、付属のマッピングソフト（8GB Micro SDHCカード）を挿入しないとナビゲーションは起動しません。
- 他のカーナビゲーションに付属のマッピングソフト（8GB Micro SDHCカード）を挿入しないでください。本製品が壊れる可能性があります。
- データを他のMicro SDカードにコピーしないでください。
- データを解析・変更・消去・フォーマットしないでください。本製品が正常に動作しなくなります。

**注意：走行中及びナビソフト起動時にMicro SDカードの抜き差しをしないでください。
データ破損の原因となります。**

Micro SD カードについて

■Micro SDカードの入れ方／出し方

Micro SDカードの抜き差しは必ず電源を切った状態で行ってください。

【SDカードを入れる】

電源が切れているのを確認してからMicro SDスロットにMicro SDカードを図の向きに押し込みます。



【SDカードを取り出す】

エンジンを切り、電源が切れていることを確認してから、Micro SDカードに中央を一回押してから取り出します。



注意：走行中及びナビソフト起動時にMicro SDカードの抜き差しをしないでください。
データ破損の原因となります。

タッチペンについて

本機では、タッチペンを使って画面にタッチして操作を進めることができます。

■タッチペンの取り出し方／しまい方

タッチペンは本体裏面下部に収納されています。

タッチペンの上端に指をかけ、まっすぐに引き出します。

しまうときはまっすぐ押し込んで、落ちないように奥まで入れてください。



■タッチペンの使い方



- 画面にタッチするときは、力を入れる必要はありません。
- 画面の表面を強く押ししたり、力を込めてたたいたりしないでください。画面にひびが入ったり、割れたりすることがあります。
- タッチしたアイコンなどが正しく認識されない（反応しない）ときや、タッチペンでタッチする位置と表示される位置が微妙にずれているときは、タッチスクリーン補正（→P. 40）を行ってください。

注意：運転中にはタッチペンでの操作をしないでください。
タッチペン使用後は必ずホルダーに収納してください。タッチペンを放置すると子供が誤って飲み込んだり、落下して運転の妨げとなる可能性があり危険です。

ワンセグアンテナについて

■ワンセグアンテナの引き出し方／しまい方

ワンセグアンテナは本体上部右側に収納されています。

まっすぐゆっくりとアンテナ全部を引き出します。

しまうときもまっすぐゆっくり押し込んで、奥まで入れてください。



ワンセグ放送の受信感度は受信される地域により変化します。正常に受信ができない場合は位置の移動をお試しください。

注意：ワンセグアンテナを無理に引っ張ったり、無理に折り曲げたりしないでください。

メインメニュー画面



メインメニュー

- ① ナビゲーション**
ナビソフトを起動します。
※ナビソフト使用方法は別冊マップマニュアルをご参照ください。
- ② ワンセグTV** (操作方法について→P.31)
ワンセグ視聴、ワンセグ録画、ワンセグ録画再生ソフトを起動します。
- ③ マルチメディア** (操作方法について→P.25)
ビデオ再生、音楽再生、フォトアルバム表示ソフトを起動します。
- ④ システム設定** (操作方法について→P.39)
音量、電源、バックライト、日付/時間、言語、システム情報の各種設定を行います。

マルチメディアメニュー画面



マルチメディアメニュー（詳細／操作方法について→P.25）

- 1 ビデオ**（操作方法について→P.26）
Micro SD内の動画（AVI、WMV）を再生します。
- 2 音楽**（操作方法について→P.26）
Micro SD内の音楽（MP3、WMA）を再生します。
- 3 フォトアルバム**（操作方法について→P.26）
Micro SD内の画像（JPG、BMP、GIF、PNG）を表示します。

※付属の8GB Micro SDHCカードはマップソフト専用です。その他のデータを書き込まないでください。音楽再生／動画再生／写真表示を利用するには、別のMicro SDカードをご用意ください。

システム設定画面



システム設定メニュー（詳細／操作方法について→P.39）

① バックライト設定

バックライトの設定を行います。

② サウンド設定

音楽／ビデオ／ワンセグ再生およびナビ音声案内時の音量の設定、タップ音／起動サウンドのON・OFFを設定します。

③ 時間設定

本製品は、GPS信号を受信時、自動的に日付／時間を正しく設定しますが、設定画面から設定を行うこともできます。

④ タッチスクリーン補正

タッチスクリーン操作時のタッチスクリーン補正を行います。

⑤ GPSテスト

本製品のGPSテスト用です。(サポート・サービスマン用です。) 選択しないでください。

マルチメディア機能について

マルチメディア機能とは、音楽再生/ビデオ再生/フォトアルバムに関する機能です。

■マルチメディア機能を使用する前に

- 付属のマップソフト(8GB Micro SDHCカード)はマップソフト専用です。その他のデータを書き込まないでください。ビデオ再生/音楽再生/フォトアルバムを利用するには、別のMicro SDカードをご用意ください。
別のMicro SDカードに対応ファイルのビデオ/音楽/フォトデータをコピーしてご使用ください。
- マルチメディア機能のデータは、お手持ちのパソコンで追加、削除を行ってください。ナビ本体にはデータの削除機能はありません。
パソコンの操作方法はパソコンの説明書、各種参考書籍をご確認ください。
- Micro SDカードの抜き差しは必ず電源を切った状態で行ってください。
- 走行中はタッチスクリーン操作をしないでください。

対応ファイル形式一覧

動画	AVI、WMV
音楽	MP3、WMA
画像	JPG、BMP、GIF、PNG

※動画、画像の解像度の推奨サイズは480×272pixelとなります。

これより大きいサイズの場合、再生/表示ができません。

また、フレームレートやビットレートが高いファイルの場合、コマ落ち等、十分な再生が行えない場合がございますのであらかじめご注意をお願いいたします。

ビデオ再生/音楽再生/フォトアルバム表示の手順




1. Micro SDカードを挿入してから、電源を入れ、メインメニュー画面から『マルチメディア』を選択します。



2. マルチメディアメニュー画面から使用したい項目を選びます。

(例：フォトアルバム)



3.  を選択します。MicroSD内に書き込まれたファイルが表示されます。

ビデオ再生画面について (→P.27)

音楽再生画面について (→P.28)

フォトアルバム画面について (→P.29)


ファイル画面の見方

※写真はフォトアルバム表示時のもの



← マルチメディア画面に戻る

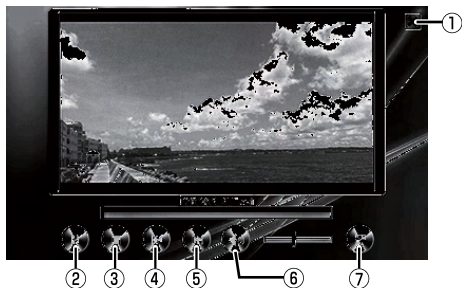
← 前のページに戻る

ファイル名を選択後、 をタッチしてください。写真が表示されます。

← 次のページに進む

ビデオ再生をする

ビデオ再生画面



- | | |
|---------------|--------------|
| ① ファイル表示画面に戻る | ⑤ 次のビデオを再生する |
| ② 再生/一時停止する | ⑥ ボリューム |
| ③ 停止する | ⑦ 全画面表示にする |
| ④ 前のビデオを再生する | |

注意：運転中は画面を注視しないでください。

音楽再生をする

音楽再生画面

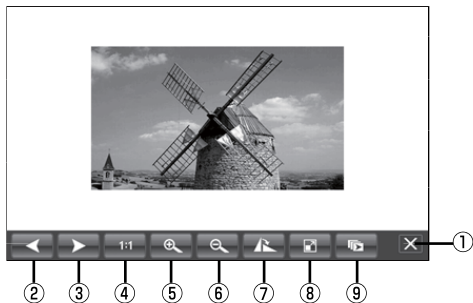


- | | |
|---------------|---------------------|
| ① ファイル表示画面に戻る | ⑤ 前の曲を再生する |
| ② 停止する | ⑥ リPEAT(1曲/全曲/ランダム) |
| ③ 再生する | ⑦ ボリューム |
| ④ 次の曲を再生する | ⑧ 曲の再生時間を表示 |

注意：運転中は画面を注視しないでください。

フォトアルバム表示をする

フォトアルバム表示画面



- | | |
|---------------|----------------------|
| ① ファイル表示画面に戻る | ⑥ ズームアウト |
| ② 前の画像を表示する | ⑦ 画像を時計周りに90°回転させる |
| ③ 次の画像を表示する | ⑧ 画面のサイズに合わせて画像を表示する |
| ④ 全画面表示にする | ⑨ スライドショー |
| ⑤ ズームイン | |

注意：運転中は画面を注視しないでください。



ワンセグ視聴する前の準備



- 1.電源を入れてから、本体側面のワンセグアンテナを引き出します。
(ワンセグアンテナの引き出し方→P.19)

※ワンセグアンテナを無理に引っ張ったり、無理に折り曲げたりしないでください。破損、故障の原因となります。



- 2.メインメニュー画面から『ワンセグTV』を選択します。



- 3.ワンセグソフトが起動すると警告文章が表示されます。
走行中でない場合は『続く』を選択してください。



通常の際は3.の後にワンセグ視聴できます。
初回、または前回設定した地域と異なる地域にいる場合、チャンネル設定の画面が表示されます。
P.35をご参照の上、チャンネル設定を行ってください。

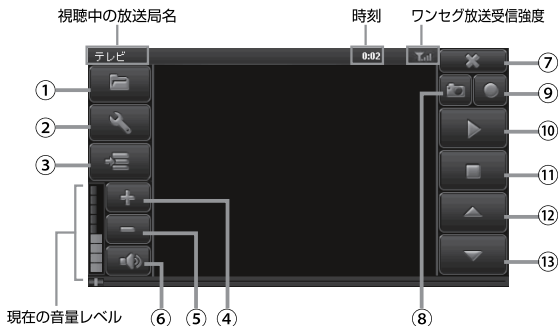
注意：運転中は操作しないでください。

ワンセグ視聴をする



- ・ワンセグ放送の受信感度は受信される地域により変化します。本体が正常でも受信できない場合がありますのでご了承ください。
- ・走行中は画面を注視しないでください。

ワンセグ操作画面



- | | |
|------------------|-------------------------|
| ①ワンセグ記録ファイルを開く | ⑨ワンセグ録画をする |
| ②ワンセグ設定画面を開く | ⑩ワンセグ録画再生時、再生／一時停止をする |
| ③EPG 画面を開く | ⑪ワンセグ録画再生時、停止をする |
| ④音量を上げる | ⑫受信可能なチャンネルをリストの上に切り替える |
| ⑤音量を下げる | ⑬受信可能なチャンネルをリストの下に切り替える |
| ⑥消音（ミュート）にする | |
| ⑦メインメニュー画面に戻る | |
| ⑧ワンセグ画面をキャプチャーする | |

※ワンセグ視聴中、画面をタッチで全画面表示（画面比率 16：9）へ切り替えられます。

注意：運転中は画面を注視しないでください。

ワンセグ録画機能について

■ワンセグ録画を使用する前に

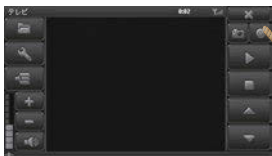
- 付属のマップソフト(8GB Micro SDHCカード)はマップソフト専用です。その他のデータを書き込まないでください。ビデオ再生/音楽再生/フォトアルバム表示を利用するには、別のMicro SDカードをご用意ください。
録画ボタンにタッチした際、Micro SDカード内にRecorder(ワンセグ録画用)フォルダーが自動で生成されます。録画した番組は、放送局名、録画した日時で記録されます。
- ワンセグ録画されたデータはナビ本体では削除できません。
パソコンにMicro SDカードを接続して削除を行ってください。
パソコンの操作方法はパソコンの説明書、各種参考書籍をご確認ください。
- Micro SDカードの抜き差しは必ず電源を切った状態で行ってください。
- 本製品で録画したワンセグ放送データのみ再生可能です。
- 裏番組、予約録画はできません。

ワンセグ録画をする／録画再生をする

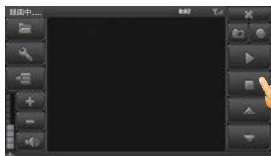
■ワンセグ録画をする

ワンセグ録画の手順

視聴している番組を録画したい場合は『録画』を選択してください。
画面左上に『録画中』の表示が出て録画が開始されます。



ワンセグ操作画面



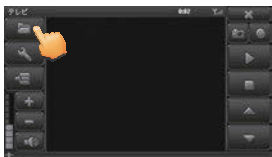
録画中画面

録画中は『停止』のみ操作可能です。停止ボタンタッチで録画を停止します。

■ワンセグ録画再生をする

ワンセグ録画再生

ワンセグ操作画面で『ファイル』を選択するとワンセグ録画をしたファイルが表示されます。
録画ファイルは放送局名、録画した日時で表示されます。
再生したいファイルをタッチして、右下の『OK』をタッチすると再生が開始されます。



ワンセグ操作画面

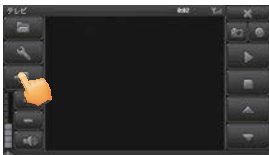


ワンセグ録画ファイル選択画面

ワンセグ録画再生中は『停止』と『一時停止』のみ操作可能です。

ワンセグ設定について

ここではワンセグの設定項目「チャンネル」「基本設定」「ビデオ」「情報」について説明します。



ワンセグ操作画面で『設定』を選択するとワンセグ設定画面が表示されます。

チャンネルについて (→P.36)
基本設定について (→P.37)
ビデオについて(→P.38)
情報について (→P.38)



注意： 走行中はタッチパネル操作をしないでください。

設定項目

■チャンネル

ワンセグ起動時に、スキャン済みの受信可能な放送局リストがない場合は、ワンセグ操作画面が表示された後にチャンネル設定画面が表示されます。地域を選択して受信可能な放送局のスキャンを行ってください。

また、普段利用している地域と別の地域で使用する際もチャンネル設定を行ってください。

■基本設定

言語と音声チャンネル構成の設定をします。(番組受信時に設定可能です。)

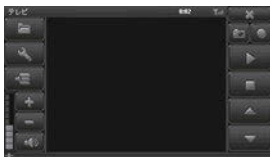
(言語設定は日本語のみ選択可能。音声は主音声／副音声／二重音声の切り替えが可能。)

■ビデオ

画面の幅と高さの設定ができます。

■情報

ワンセグソフトのバージョン情報が表示されます。



■チャンネル

1.チャンネル画面で『地域』を選択します。

2.『All(日本全国)』『北海道』『東北』『関東』『北陸、信越』『東海』『近畿』『中国』『四国』『九州・沖縄』から現在地域を選択して、さらに都道府県を選択してから『スキャン』にタッチしてください。

(例：関東 → 東京 を選択)

3.スキャンが終わると、選択可能な放送局のリストが表示されます。
スキャン画面右下の『適用』をタッチしてください。
受信可能な番組のリストを選択してワンセグ放送の視聴ができます。



- ・ワンセグ放送の受信感度は受信される地域により変化します。本体が正常でも受信できない場合がありますのでご了承ください。
- ・走行中は画面を注視しないでください。

ワンセグ設定について

■基本設定

言語と音声チャンネル構成の設定をします。(番組受信時に設定可能です。)



- | | | | |
|---|---|---|------------|
| ① | ワンセグ画面に戻る | ④ | 音声スイッチ |
| ② | 言語設定
※日本語のみ選択可能です。 | ⑤ | 字幕 |
| ③ | 音声チャンネル構成
※下矢印をタッチして
主音声と副音声と二重音声の
切り替えをします。 | ⑥ | 設定の変更を適用する |
| | | ⑦ | 初期設定に戻る |

■ビデオ



※ アスペクト比

画面の幅と高さの数値比率を意味します。

レターボックス → 画面上下に黒枠付きの画像になります。

画面サイズ調整 → レターボックス画像にある上下黒枠を外した画像になります。

切抜き → 上下／左右の黒枠がなく画像表示されます。

■情報

ワンセグソフトのバージョン情報が表示されます。



システム設定について

ここではシステム設定項目「バックライト設定」「サウンド設定」「時間設定」「タッチスクリーン補正」「GPSテスト」について説明します。



電源を入れ、メインメニュー画面から「システム設定」を選択するとシステム設定画面が表示されます。



設定項目

■ バックライト設定

バックライトの設定を行います。

■ サウンド設定

音楽／ビデオ／ワンセグ再生時の音量の設定、タップ音／起動サウンドのON・OFFを設定します。

■ 時間設定

本製品は、GPS信号を受信時に自動で日付／時間を正しく設定しますが、この項目から設定を行うこともできます。

■ タッチスクリーン補正

タッチスクリーン補正などを行います。

■ GPSテスト

本製品のGPSテスト用です。(サポート・サービスマン用です。) 選択しないでください。

タッチスクリーン補正

タッチスクリーンが正しく動作するように、付属のタッチペンで画面をタッチして位置補正を行います。



①→②→③→④→⑤の順番で
押してください。

付属のスタイラスペンで+印の中心を順番に押してください。(5カ所)
終了後、自動的にシステム情報画面に戻ります。

※タッチスクリーン補正時は必ず
スタイラスペンをご使用ください。

※内蔵バッテリーが不足している場合、電源ボタンを長押しすると下記の画面が表示される場合があります。

- ①タッチスクリーン補正画面 → タッチスクリーン補正してください。
- ②英文字画面 → リセットボタンを押してください。

上記の方法で改善されます。

故障かな？と思ったら…

症 状	処 置
電源が入らない	専用シガーソケット電源アダプターが正しくシガーソケットに挿入されているかご確認ください。
	シガーソケットの内部が汚れていたり、異物がないかご確認ください。
	専用シガーソケット電源アダプター内部のヒューズが切れていないかご確認ください。ヒューズ交換の際には専門業者またはエンブレイス・サポートセンターにご相談ください。
画面にノイズが入る	車内の電子機器などの影響を受けている可能性があります。製品の取り付け場所を移動して影響を受けない場所でご使用ください。
ワンセグを受信しない	ワンセグを受信できない地域の可能性があります。
	ワンセグアンテナを引き出してください。 →ワンセグアンテナについて (P.19)
音楽、動画、写真、ワンセグが再生できない	Micro SDカードが正しく挿入されているかご確認ください。 →Micro SDカードについて (P.17)
	Micro SDカードにデータファイルが正しく保存されているか、再生可能な形式であるかをご確認ください。
ナビ本体でMicro SDカードが認識できない	マップソフトが認識できない場合はサポートセンターにご相談ください。
ナビゲーションが誤った場所を示す	ビルが密集した都心・トンネル・地下道・建物の中・鉄道や道路の高架下・木々の多い森の中・山岳地域などではGPS信号の受信ができません。GPS信号の受信に時間がかかる可能性があります。空が見える広い場所に移動してください。
音声案内しない	音量が変更されている可能性があります。音量調節を大きくしてください。
フリーズしパネルが動作しない	リセットボタンを押してください。

上記で問題が改善しない場合、または部品の追加購入については

エンブレイス・サポートセンター **0570-005-051** までご連絡ください。

本体仕様一覧／アフターサービス

本体仕様

Micro SDカード	8GB Micro SDHC カード(マップソフト専用) ※本体に装着済
LEDバックライト液晶	5.0インチ TFT 解像度 480 × 272pixel タッチスクリーン
内蔵スピーカー	モノラル
イヤホン	3.5mm ステレオミニジャック
シガー電源	DC 12V ~ 24V
シガーソケット電源 アダプターヒューズ	ガラス管ヒューズ(6mm × 30mm)2A
動作温度	0°C ~ 60°C

対応ファイル

※マルチメディア機能を使用するためには、別途 Micro SD カードが必要です。

動画	AVI、WMV ※解像度 480×272pixel 以下
音楽	MP3、WMA
画像	JPG、BMP、GIF、PNG ※解像度 480×272pixel 以下

マップソフト

地図データ	住友電工システムソリューション株式会社製 2013年度
住所登録データ	約 3,830 万件
電話番号データ	約 627 万件
周辺検索データ	約 74 万件
施設検索データ (名称検索データ)	約 680 万件
レーンガイド	一般道路 約 8.7 万件
方面案内	一般道路 約 11 万件
分岐イラスト	都市高速入口 約 660 件 高速分岐・出口 約 4,400 件 一般道側道分岐 約 1,390 件
交差点表示	2画面交差点拡大表示
地図スケール	10m～100Km
地図縮尺レベル	14段階
ジャンクションビュー	対応
レーン表示	対応

販売元：株式会社 エンプレイス

■アフターサービス及び製品に関するお問合せは

「エンプレイス・サポートセンター」

0570-005-051 平日 午前10時から 午後5時まで
(土日祝祭日、年末年始を除きます)

休日前後は電話がつながりにくい場合がございます。

その際は時間をおいてからおかけ直しいただきますようお願い致します。

アフターサービスのためにサポートセンターに商品をお送りいただく場合の送料は、保証期間内外を問わず、お客様のご負担となります。